

院内でのマスク着用ルールの変更について（8/1～）

旭川赤十字病院では、院内でのマスク着用ルールを、地域の感染症発生・流行を踏まえながら、状況に応じた運用といたします。

【外来受診の患者さん】

マスクの着用は、個人の判断とします。

但し、咳・くしゃみ・のどの痛み・鼻水・発熱などの風邪症状がある場合は、マスクの着用をお願いします。

また、診療内容や患者さんの状態、診察場所などにより、医師や看護師から個別にマスクの着用をお願いする場合があります。

【入院中の患者さん】

病棟外（外来、検査部門、売店、待合スペースなど、不特定多数の方が利用する場所）へ移動する際は、マスクの着用をお願いします。

【面会される方】

患者さんへの感染防止のため、面会時はマスクの着用をお願いします。

【出入り業者の方】

マスクの着用は個人の判断とします。

但し、咳・くしゃみ・のどの痛み・鼻水・発熱などの風邪症状がある場合は、マスクの着用をお願いします。

患者さんと接する場所では、マスクの着用をお願いします。

【感染症の流行時】

地域や院内での発生状況などを総合的に判断し、必要に応じてユニバーサル・マスクング（無症状の方でも常にマスクを着用する）へ変更します。

運用を変更する場合は、当院ホームページや院内掲示などで速やかにお知らせいたします。

皆さまには、患者さんやご家族を感染症から守るため、ご理解とご協力をお願いいたします。